

ヒヤリハット報告書

発生 番号	当事 場所	利用 者名	利用者 者名 年齢	発生事象詳細
1			86歳	20：00分の内服確認の為、訪室。クスリをセットする箱に何も入っておらず、ゴミ箱を確認すると、5/2の朝食後薬と夕食後薬の空袋あり。5/1のお薬カレンダーを確認すると、5/1の場所に朝食後薬のみあり、夕食後薬はみつからず。20：05頃〇〇Mに連絡し、5/1の朝食後薬を5/2の朝食後に、5/1の夕食後薬の件は明日確認をする。との指示をいただく。本人様は「食堂にでも捨ててきたのかも。どこもなにもないから大丈夫。」との事。〇〇薬局より ⇒朝食後薬は日付け通り内服 ⇒夕食後薬は日付けの数字が大きいものから内服 との指示を頂き対応する。
2			85歳	15時15分、317号室：〇田〇恵様(奥様)から、緊急通報装置にて「来て下さい」と連絡あり訪問。奥様の居室のポジショニングバーを左手で掴んだ状態で床に座り込まれてあり後ろに車椅子がある状態。状況を伺うと、車椅子に座って座り直しをしようとポジショニングバーを左手で握ったまま座り直しをしたがブレーキがかかっておらず落ちたとのこと。奥様からも同様のことをお聞きする。介助にて一旦立位をとってもらい車椅子に移乗する。15時半～身体2（入浴援助）であったが、本人様・奥様希望で入浴中止し清拭対応する。その際に痛み・外傷確認行うも、痛み・外傷ともにみられず。気分不良もなし。痛み等が出た場合は教えていただくよう伝え退室。
3			82歳	14時からイベントがあったため、早めに居室へ伺うと、笑い声が聞こえてくる。ドアを開けると、〇〇様がベッド下で座っており、〇〇様が助けようとしている。詳細を伺うと、〇〇様がシルバーカーに座ると言われたため、〇〇様がシルバーカーを近くにもっていき、〇〇様がベッドの下に座りこんだとのこと。2人とも認知があるため、詳しいことはわからないが、何かあった時は、誰かを呼ぶように伝える。体温37.0℃、血圧135/77、脈76。痛みなく、外傷やだばく跡見当たらず。
4			85歳	15：40頃コールがあり、「助けて下さい」と叫ばれてました。訪室するとベッド下マットの上に尻餅をついておられ、右足第二指を痛がられてました。他に痛みの訴えなく、意識も鮮明で、特に異常は見当たりませんでした。（血圧117/72、脈89 体温36.8℃）看護師に連絡し、処置してもらった上で、ベッドに横になっていたいただきました。4/28 主治医往診、軽い打ち身とのことにて モーラス20mg 処置で様子みとなる。
5			88歳	1：30頃ナースコールが鳴り訪室すると、ベッド横の床、車イスのフットレストの間に座り込まれているのを発見する。どうしたのか聞くと、「今何時？」と聞かれたため時間を伝えると、「寝ぼけてた」と笑って答えられる。義足はつけておらず、シリコンライナーのみご自身で装着されている。痛み（-） 外傷（-） 介助にてベッドで臥床していただく。
6			85歳	15：00～援助中(買物代行中)に尻もちをされ転倒されてました。服の整理をされている途中で足をすべらされたようです。すぐに常勤に連絡し対応していただく。後頭部を机のかどで打った様子。後頭部左側に1cmくらいの切り傷があり、出血あり。消毒する際に「痛い」とおっしゃっていました。髪の毛にも血がついていたので拭き取りました。バイタル1回目 169/86 65、2回目 176/85 67、3回目 163/78 64 でした。気分不良なく吐き気もないとのこと。様子を見させて頂く事お伝えする。気分不良あればコールでお知らせ下さいと伝える。
7			84歳	16：13に緊急コール。「トイレでこけてしまって、頭から血が出て大変な事になってます」との事。大きな声で言われる。管理者の〇〇と二人で16：15に居室に訪問。訪問時はズボン・下着は履いておられず、トイレの入り口から洗面台の辺りで立っておられる。こちらの問いかけ前に「いやー、すいません。大騒ぎしてしまいました」と言われる。痛みの部位、打撲箇所を伺う。左の眉尻の外側辺りに、5mm程度の切り傷があり、出血みられる。出血は滲んでいる程度。改めて状況を伺う。 「トイレに入って、すてーんとこけました。」と言われる。「どこで打ったのかよく分からない」「血が出て動転しました。額以外に痛いところは分からない」との事。排泄前との事で、トイレを使用して頂く。ズボン、下着を用意し履いて頂く。立位・歩行・ズボンを上げるなどの動作は、自身でされる。ベッドに戻り、傷の消毒を行い、バンドエイドをはらせて頂く。
8			89歳	22：40に排泄の援助に訪問。居室の中扉の付近、トイレの前辺りで仰臥位の本人様を発見。「誰か来た、助かった」と言われる。発見時、居室の照明は点いている。頭がトイレの前辺り、足は居室方向で、真っ直ぐ上を向いている状態でした。「とにかく起こして」との事。車椅子を用意し抱き上げる様に介助し、座って頂く。座るまでは「あちこち痛い」と言われているも、座った後は痛みの訴え無し。衣類が濡れており更衣。トイレ誘導実施。トイレでは排尿なし。状況や打撲部位などを伺う。「お尻を打った。こけたと思う」「トイレに行こうと思った。長い事、こけたままやった」との事。背中から腰・臀部を確認。臀部の左下側が赤くなっている。トイレ後は立位・歩行も転倒前と変わらない様子でされる。水分補給を実施し、次回の訪問をお知らせし退室。
9			86歳	本人様居室にて「誰か来てくれ～」の声あり、右ヒザの外がわから流血しており、1cm×0.5cm程度の表皮剥離を発見する。すぐに看護師に連絡し軟膏とガーゼで処置して頂く。その後バイタル測定を行う。血圧133/88 脈62 体温36.8℃本人様ベッドに柵をし横になっていたがご自身で柵を開け端座位になっていた為、その時に柵のフックの部分に足が強く当たった為、表皮剥離した様子。〇〇先生は、「様子を見て下さい」とおっしゃる。柵のフック部分にタオルなどのやわらかく、クッションになりそうなものをまき、足があたっても大丈夫なようにする。
10			96歳	夕食の準備でお膳に薬（アローゼン0.5g）を出していたが、食器乾燥機の扉を開けた際に扉でコップを倒してしまい、アローゼンに水をかけてしまった。アローゼンはお膳にこぼれてしまい内服できない状態になってしまう。〇〇CAに報告し別の日の分のアローゼン0.5gを内服して頂く。不足分の薬については辻上薬局に連絡し調整して頂くこととする。義息子様に報告し、「わかりました」と返事頂く。
11			86歳	排泄介助のため訪室したところ、右前腕（手首付近）に半円状の表皮剥離2カ所を発見する。皮膚は乾燥しくっついており出血は見られず。痛みの訴え聞かれず。本人に確認するも「起こして、助けて」と言われ原因は分からず。長女様付き添われていたため確認するもいつ、どこでできたものかは不明とのこと。剥離した部位には古い内出血の跡が見られていた。長女様より、本人夜間不眠で簡易ベッドの脚につかまったり、トイレの扉の手すりに手を伸ばしたりと体動活発であったとお話しあり。追記：長女様より「夜腕をたたいた時にできたのかも知れない」とお話しあり。
12			81歳	18：50 食事中に入れ歯を外されており、入れ歯を見ると金具の部分が片っ端ない状態。ご本人に伺うとゆるくて勝手に取れたと話される。その後、食事を確認するも入れ歯の金具はなく、異食されたと思われる。
13			89歳	朝7時頃に、〇木様より〇松さんが玄関に座り込んでいるとの事で、すぐにお部屋に伺いました。藤〇さんも来られていらして、若〇さんが玄関に座り込んでいらっしやいました。どうしたのですか、とお尋ねすると、立ち上がろうとして、車椅子のブレーキをかけるのを忘れてしまい、尻もちをついてしまいました。との事でした。〇ヘルパーと一緒に両脇を抱えて車椅子に座ってもらいました。外傷がないか確認しましたが、特に無いようでしたので、退出させて頂きました。
14			95歳	就寝介助中、更衣時にズボンをおろすと、右ひざ下に2cm×3cmくらいの内出血を発見する。本人サマ痛みないとのこと。いつになったかわからないと。伝い歩きしっかりしていた。〇〇先生より様子見でとの指示あり。血圧 127/75 脈70 検温 36.2 車イス、棚等にぶついている可能性あり。
15			87歳	就寝介助中、更衣とパット交換中に、ズボンをおろし、左ひざ下外側に、1cm×3cm、2cm×3cm くらいのアザ（内出血）を発見する。本人サマ痛みはないとのこと。右ひざ外側にも1cm×1cmのアザ（内出血）があり。（左足については、3～4ヶ所ほどあり）〇〇先生より様子見でと指示あり。血圧 117/56 脈70 検温36.4
16			85歳	12：10ごろ317号室：〇田〇恵様（奥様）から、緊急コールにて「旦那が動けなくなっています」との連絡があり訪問。奥様の居室のポジショニングバーを右手で掴んだまま、ベッド方向に頭を向け仰向けの状態で倒れているところを発見する。本人様の横に車椅子がおいてある状態。靴は履いておらず靴下のまま。職員二人介助にて立ち上がっていただき、車椅子に移乗する。ご本人様は「車椅子からずり落ちた」「ブレーキをかけたらんやった」とおっしゃる。奥様は「車椅子を手で押すようにして歩いてきた。方向転換して座ろうとしたら車椅子が後ろにいつ頃とーとよ」とお話をされていた。痛み・外傷等なし。気分不良なし。体調に変化あれば連絡いただくようお願いし退室する。

17		88歳	10:00 生活2の援助にてヘルパー訪問。昨日5/4の寝る前の薬がお薬ボックスに残っている事に気付く。担当したヘルパーへ確認を行うと、「夕食後薬はセットしたが、寝る前の薬は出し忘れていた。」との事。ご本人様の体調の変化は特にみられていない。
18		未記入	19:20頃、事務所に通りがかりのご家族が来訪。どなたかが、1F共有廊下の床に倒れているとのこと。かけつけると、自動販売機前の長イスの横で、右をしたにして座り込んでおられるのを発見し、助けおこした。ご本人によると、ジュースを買おうとして座り込んだとのこと、右手にサイフ、左手に硬貨を持たれていた（杖は長イス中央にたてかけていた）。
19		82歳	11時居室訪問するとトイレの便器前に壁を背もたれにして、座られている本人様にお伺いすると、転倒したとの事。血圧111/79 脈63 体温36.6℃外傷、痛み等特に無し。トイレ床に排便有り。トイレ床尿汚染、便汚染有り。服上下、シャツ、くつ便汚染、リハパン内排尿有り。OONSを呼び2人で対応しました。
20		92歳	13:50 コールにて訪室すると、ベッドサイド床に両下肢を伸ばして座ってみえた。ベッドに端座位でござしてみえたところ滑り落ちたとのこと。その際床にしていたマットは押しやられてしまい床にすべり落ちてしまった。行動目的は不明。外傷なし。血圧 166/92 脈 75
21		95歳	20:00時点 血圧120以下 エカード（血圧降下剤）の服薬介助をしてしまう。誤った認識のまま、再確認をせず実施してしまう。
22		83歳	夕食後、ご自身で居室より持参された内服薬を服用される。職員にて空袋を確認すると、5/2の朝食後薬であった。OO内科へ報告、5/2朝食後薬はスキップし、夕食後薬のプロピペリン塩酸塩錠20mgのみ服用の指示あり。居室へ戻られた直後の血圧177/85 脈拍81 と高めだった為、時間を置き、再測定の指示あり。気分不良、ふらつきは見られず、20:30再測定値 血圧 160/79 脈拍70 気分不良などはないとの事。夕食後薬を服用される前に日付けを確認する事になっていましたが、忘れてしまい事故になってしまいました。夕食後薬は洗面台に置かれている箱の下に置いてありました。ご本人様とお話をさせて頂いた時、「今日は月曜日でしょ」と曜日を勘違いされていました。
23		86歳	14時頃、他入居者様の居室（309）の扉が開いており、確認すると、OO様が洗面所前の床で仰向けに倒れている所を発見する。動機・目的等うかがうも、「よくわからん」と仰る。その後、歩行・立位はとれており、外傷確認するも特になし。OO会クリニックへ報告し、様子観察の指示を受ける。
24		79歳	夕食後薬を確認するためOO様の服薬カレンダーを見ると、4月28日の朝食後薬が残っているのを発見する。薬のカラ袋を確認し、4月28日の夕食後薬の袋を発見する。朝の服薬チェック表を確認すると職員のサインが押していた。看護師、管理者に報告する。サインをした職員記述す。朝食後薬と夕食後薬を取り間違えてセットし、服薬していただく際に(朝夕ともに同じ薬)日付、朝夕の別など薬袋に記されていた情報を見おとしていた。
25		90歳	「朝から何度も言っているのに、つめを切ってもらえない」と事務職の方に連絡あり。他介護職員に伝えたところ「今は時間的に忙しいので無理。夕食後に切らせてもらいます。他の職員も今は無理です。」との事でした。私に「家族様も立腹されているので、何とか切ってもらえないか」との話もあり私も誘導等色々ありますのでとりあえず訪室してきます」と伝え訪室。家族様共に今すぐ切ってほしいとの要望で切らせて頂きました。つめも切る程長くはなく困難な位でしたため、左人指しゆびの先をつめ切で少し切ってしまいました。